

●音鑑・夏の勉強会 2015 8月21日～23日

於：松本記念音楽迎賓館

「よりよい授業を求めて ～指導と評価のポイント」

教員免許状更新講習（選択18時間）認定

体験型の研修会として、1日目の音楽講座では、チェンバロやオルガンを弾いてみる体験。2日目・3日目の授業づくりの研修では、グループに分かれて実際に音楽を聴いて教材研究をしたり、題材構成を検討したり、具体的に指導の流れを考えていくなかで、指導と評価の両面から授業のあり方を考えました。



▲オルガンの話をする大塚直哉先生（右）

●研修の内容

8月21日（金）13：00～18：00
1. 音楽講座「バロック音楽の魅力」 「チェンバロを知ろう」「パイプオルガンを知ろう」「古楽って？」 講演・演奏・ワークショップ
8月22日（土）10：00～18：00
「鑑賞領域の指導と評価のポイント」 2. 講演「研修にあたって」 3. 講義「音楽鑑賞の指導と評価」 4. グループ研修「音楽鑑賞の指導と評価」の実際：事例作成
8月23日（日）9：30～17：30
5. グループ研修 続き 6. まとめ

全体講師：藤沢章彦（財団理事・文教大学講師）

* * *

1. 音楽講座「バロック音楽の魅力」

講師：大塚直哉（東京藝術大学准教授）



▲チェンバロ
やオルガンを
体験



2～6. 講義・グループ研修

「鑑賞領域の指導と評価のポイント」

講義講師

館 雅之（神奈川県横浜市立高田東小学校長）

グループ研修 指導助言者

A：熊倉佐子（東京都練馬区立関町北小学校主幹教諭）

B：石井ゆきこ（東京都港区立芝小学校主任教諭）

C：萬 司（北海道札幌市立柏丘中学校教諭）

D：安部文江（長野県御代田町立御代田中学校教諭）

●グループ研修の内容と教材

小学校：中心教材「春の海」（宮城道雄作曲）

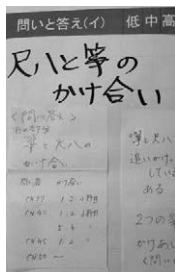
A：鑑賞の授業づくり

B：鑑賞と音楽づくりの関連を図った授業づくり

中学校：中心教材「六段の調」（八橋検校作曲）

C：鑑賞指導事項Aによる授業づくり

D：鑑賞と器楽の関連を図った授業づくり



▲楽曲を聴いて、教材性を付箋に書いてまとめる

▶箏に実際に触れてみる



▲グループに分かれて指導の流れを検討



▲研修のまとめを話す藤沢章彦先生